

ふるさとの昔 ⑮

なか せん どう 中山道

江戸と京都を北回りで結ぶ中山道は内陸を通り険しい山が多い道でした。峠越えの難所もたくさんあり、勝山から鶴沼へ抜ける観音坂やうとう峠もそうでした。

勝山と鶴沼間の断崖の岩の間には岩屋観音が祀られていました。岩屋観音は近在の住民や街道を行く旅人に厚く信仰されていました。

観音坂やうとう峠は旅人の難所であるとともに、物資の輸送を妨げていました。近代になると物資の流通が激しくなり輸送力の向上が求められました。明治20年ころから荷車や馬車の通行ができるように各地で道路の改修が進みました。勝山と鶴沼間の木曾川右岸も掘削され宝積寺回りで鶴沼に行けるようになり、うとう峠を越える必要がなくなりました。また洲崎川(追間川)に橋がかけられ、急こう配の観音坂を上らなくてもよいようになりました。それまで物資や人の輸送は川船が多くを担ってきましたが、次第に陸路が利用されるようになりました。岩屋観音付近の中山道も広い道になりましたが、岩屋観音に至る急な参道は今も残っています。



岩屋観音付近の中山道 大正中期

広報文芸

町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

下駄の音高らかならし郡上踊り

久びさの贅沢に酔ふ鰻の日

からだごと手を振る別れ日焼の子

秋茄子や日のぬくもりを手のひらに

列島をほど良くさまし秋はじめ

秋夕映え木曾の河面に息をのみ

黙祷の耳にひときは蟬の声

翔ぶものが空をひろげる秋はじめ

靴音の揃ふは恐ろし敗戦忌

大昼寝背骨なきごとと深眠り

尾関 美砂子

尾関 美砂子

恩田 いせ子

恩田 いせ子

藤本 多寿子

藤本 多寿子

伊藤 文

伊藤 文

兼松 慎子

兼松 慎子



さかほぎなう!
パーソナリティ: 小栗かおる
毎月第三火曜日
18時~18時20分

次回のゲストは、坂祝町消防団長、消防主任です。お楽しみに!

#消防団

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。
FMららアプリダウンロードはこちらから。



9月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集日 16日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。

金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 21日(日)

時 間: 8時~10時

場 所: 町内各自治会公民館

収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック廃食用油、乾電池

町リサイクルステーションの収集日

場所: 旧町民ふれあいプール駐車場

古紙・古着

毎日9:00~17:00

その他リサイクル資源

毎週日曜日・水曜日9:00~15:00



詳細はコチラから